

学校だより

NO. 13

H28. 5. 20(金)

(2016年度)

あけの

学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな
実践力のある子どもの育成

めざす子ども像 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子

「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子

「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

楽しかった!!! 遠足…その2 4・5年編

遠足の紹介の続きです。

4年、市防災センターにて

防災センターで

DVD視聴の4年生

4年生は一番歩いた学年でしょうね。明野小から明野駅、さらに宇治山田駅から市防災センターまで約4km弱。がんばったですね。しかし、完成したばかりの真新しい「伊勢市防災センターと消防署」を見学し、説明を受け、これからの社会科の学習の資料を実際に見聞きしたわけですから、きっと頭と心の栄養になったことでしょう。



防服の着方と特徴を聞く4年生(写真左)ポンプ車の説明を聞いたり、ホースを持たせてもらう4年生(中、右)

はしご車をバックにクラス別に記念撮影した後、消防署員さんにお礼を言って、すぐ隣の伊勢市営球場へ。きれいな人工芝のグラウンドをながめながら、バックネット裏の涼しい日陰で4年生はおいしい弁当を食べて、嬉しそうでした(この企画は中東先生のアイデアです)。

市営球場での弁当に楽しそう(写真左、中)と陽光に輝くグラウンド(右)



5年、いつきのみや歴史体験館にて

5年生も近鉄を利用して、北へ。すぐ隣町の明和町斎宮、いつきのみや歴史体験館にて、平安時代へタイムスリップをしてきました。毎年5年生とこの時期に訪れるのですが、この館周辺は独特の雰囲気漂っています。それだけ、設備や施設が整い、時代のようすを醸し出しているのでしょう…

その中に入った5年生は、火おこし、平安時代の遊びや宮中の生活体験、さらに施設の見学を楽しんでいました。





高床式の住居
を見学に行くB
組(写真左)
火おこし体験B
組(中、右)

昔の遊び
貝合わせ
とすごろく
を楽しむ
C組(写
真左、中)



近くの芝生で楽しみの弁当(写真上)

児童会・代表委員の活躍！

「募金、お願いしま〜す。」10:15の休み時間になると、1階の昇降口あたりに大きな声が響きます。前号でお知らせした「熊本地震での被害を受けた方々への募金活動」です。児童会本部と5・6年生の代表委員(学級委員)が行っています。

私は子どもたちに伝えました…この活動は金額の高低ではないんです、どれだけ参加者がいたか、どれだけ多くの人が賛同してくれたかだと。

この活動は、児童会が言い出しましたが、発端は熊本県益城町から明野小へ偶然にも転入してきた子どもの言葉をクラスが受けて、活動を起こしたことから始まりました。いろいろな活動はこうありたい、と思います。これを「ボトムアップ」と言いますが、クラスも学校全体も、子どもたちのすてきなアイデアを受け容れることができる組織でありたい、そう育てていきたいと思っています。ぜひ、募金にご協力をお願いします。



募金をする5年生と代表委員(上)

5年、田植えリハ！



遠足の前日、5年生は田んぼアートの田植えのリハーサルを運動場で行いました。これは、初めて田植えをする子どもが多いことから、少しでも苗の感触や植え方を身につけておこうと担任団が計画し、行われたものです。

運動場で行われた田植えリハ(写真上)

次号で田んぼアートのようす 紹介します。

民生委員さん、ありがとう！

登下校の際、あけぼの園への送り迎えをされる方や近くのお家、さらに県道を走る車の方々からもご批判を受けることの多い、庚申さんの信号の交差点で、

「子どもたちが登校する時間帯の青信号の時間を少しでも長くしてください」

と民生委員・学校安全ボランティアの方が小俣町交番と伊勢市警察署に要望してくださり、

「青信号が5秒間長く」になりました。

伊勢市警察署の部署の方によると、10秒間長くすることはたいへんなことらしく、わずか5秒でも長くなったことは登校の際に大きなプラスになります。すでに5/第2週から実施されています。ありがとうございました。